

平成31年度 学校自己評価システムシート (県立岩槻商業高等学校)

目指す学校像 確かな専門性と良識を持った職業人を地域とともに育む

重点目標 1 確かな学力を定着させ、専門性を高め、経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する。 2 規範意識の醸成を図り、豊かな心と健やかな体を育成する。 3 保護者や地域と連携・協働し、地域の学校として信頼される教育活動を実践する。 4 生徒の多様な進路希望の実現を目指し、キャリア教育の視点に立った進路指導を実践する。

達成度 A ほぼ達成(8割以上) B 概ね達成(6割以上) C 変化の兆し(4割以上) D 不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者 学校関係者 4名 生徒 3名 事務局(教職員) 9名

※重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学校自己評価表のメイン部分。表頭: 年度目標, 年度評価(2月3日現在)。表体: 番号, 現状と課題, 評価項目, 具体的方策, 方策の評価指標, 評価項目の達成状況, 達成度, 次年度への課題と改善策。

学校関係者評価表。表頭: 学校関係者評価, 実施日 令和2年2月5日。表体: 学校関係者からの意見・要望・評価等。